

ひかり苑 広報誌

もみの木

令和6年春号

施設長挨拶

まず石川県能登地方を震源とする令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

特別養護老人ホーム及び併設の地域密着型認知症デイサービスは令和5年度も大過なく無事に運営することができました。ひとえに地域の皆様方をはじめ関係機関・利用者ご家族の深いご理解と、温かいご支援の賜物であると、深く感謝申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルス感染症下の生活が続きましたが、5類移行を機にゆっくりと生活様式に変化が見られたかと思えます。行事イベント・対面面会の再開等、少しずつではありますが「普段の日常」に近づいている、という実感が湧き、皆様の楽しそうなお姿を拝見することで私も胸をなでおろしています。ご利用者のお部屋、居住スペース・食堂などまだご覧になっていない方もいらっしゃると思いますので、このような課題を一日でも早く解消してまいります。

昨年の事業計画冒頭で『「新しい日常」「ウィズコロナの生活様式」を基本に「皆様のために今出来ること」を考え、点と点で終わらず線としてつながりを持って実行いたします』という挨拶をさせていただきました。施設サービス計画書など繋がりのある支援が出来た部分もございますが、難しかったことも多く感じています。引き続き今年度も繋がりを大事に、軸のずれない支援を目指してまいります。

ひかり苑は本年度で開設27年を過ぎました。引き続き建物等の老朽化による改修を計画的に実施してまいります。（エレベーターや空調設備、外壁や敷材など）数年後には大規模な改修工事も予定しています。

ひかり苑は引き続き「親切・丁寧・誠実」をモットーとし、ご利用者が一人ひとり楽しく笑顔で尊厳ある生き方が出来るように、職員一同、誠心誠意取り組んでまいりますので、何卒今年度もご支援ご協力を頂きますよう、よろしくお願い致します。

5月に家族会の予定もございますので、ぜひまた皆さまとお目に掛かれることを楽しみに、今年もよい一年になるように願いは尽きません。

ひかり苑施設長 河野 雄太

新春会

寒さ続く中でも梅が見頃を迎え、いよいよ春の息吹を感じられるようになってきた3月7日、ひかり苑では「新春会」を行いました。

2024年の年男年女にあたる皆様のご紹介に始まり、職員からの出し物を披露し、締めとして季節の和菓子を味わわれました。

うららかな春の訪れと、青春の日々を駆け抜けた夜空の曲に、少しでも心躍らせ楽しんでいただけたのであれば幸いです。



※本誌は個人情報保護法に基づき、本人又はご家族の承諾の上写真・作品を掲載しております。

介護だより

4月からは新しい仲間を迎え、新年度がスタートしました。今年は、花粉飛散量も多く花粉症の方は、大変なのではないでしょうか。

さて去年は、コロナウイルスとの闘いがありました。ご利用者をはじめご家族の方々にも、ご心配等をお掛けした一年でありました。今年度は、コロナウイルスも第5類感染症となり、ほっと一安心しております。しかし、今後も罹患する可能性が高いので、気を引き締めて介護をしてまいりたいと思います。

行事に関しましては、3月に新春会をさせて頂いております。職員の出し物のギターの弾き語りや獅子舞踊りに、ご利用者と大いに盛り上がりました。今年度も、引き続きご利用者と一緒に楽しめる行事やレクリエーション等を考えてまいります。

面会につきましては、4月からはビニールカーテン越しでの面会とさせていただきます。4月以降に関しては、他セクションとも相談し決めていきます。

ご家族の皆様には、今後ご心配をお掛けすることもございますが、介護職員一同気を引き締め、心のこもった介護をして参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

ひかり苑 介護副主任 跡部 典嗣



節分

節分すなわち季節の変わり目に生まれるという邪気、すなわち鬼を打ち払う追儺（ついな）の儀。

今年はカラーボールという名の福豆を持った利用者の皆様のご尽力により、出現した赤鬼青鬼共に見事打ち祓うことができました。行事の締めはボーロという名の福豆、甘くて柔らかく、そしてもちろん美味しいひとときとなりました。鬼は外、福は内。

ひな祭り

3月1日にひな祭りを開催しました。今年も感染症を視野に入れ、2階にひな壇を飾り写真撮影を行いました。皆様、「もう3月なのね」と話されており季節を感じて頂けたと思います。

写真撮影後は、雛あられと甘酒を提供しました。美味しいとの声が多く聞かれ職員も嬉しく感じました。まだ寒かったり暖かかったりと不安定ですが体調に気を付けつつ楽しく過ごして頂けたらと思います。”

職員手作りの雛飾り



お花見

今年も、桜の開花宣言が行われてから天気の良い日に、外に出て満開の桜のお花見をしました。皆さん笑顔で「綺麗」と言われ、お花見を楽しんでいただけようでした。また、食後のおやつの中には、飲み物とおやつを皆さんでおしゃべりしながら「おいしいね」と食べていました。来年は、遠目で見るとはなくもっと近くで満開の桜を見られるといいですね。

人事異動



転出

浅見 友博

副施設長兼デイセンター相談員



4月1日より昭島市にありますニューフジホームに異動となりました。ひかり苑では1年間という短い期間ではありましたが、皆様には大変お世話になりました。至らない点多々あったかと思いますが、ご利用者の皆様やご家族、職員の皆さんに支えていただき、心より感謝いたしております。ひかり苑での経験をニューフジホームでも活かしながら、ご利用者の笑顔のために頑張っていきたいと思っております。

転入

谷口 博昭

デイセンター相談員



昭島市にあるフジ・デイサービスセンターからの異動となりました。20年前にひかり苑に介護職員として入職した日のことは、今でもとてもよく覚えています。約10年ぶりに戻ってきたのは何かのご縁でしょうか(笑)身体は動かなくなりましたが、また精一杯頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

藤原 紀威

介護職員



ゆたか苑から異動になりました藤原紀威(のりたか)です。利用者の皆様に安全、安心、快適な生活を送っていただけますよう日々精進していきますので、よろしくお祈りいたします。



退職

米村 さえ子 デイセンター介護職員



2008年2月より16年2ヶ月間勤めさせて頂き、あっという間に月日が過ぎていました。思い返してみると充実していました。本当にありがとうございました。

菅野 スリラット 介護職員



介護職員初任者研修を卒業した後、初めてひかり苑に就職させていただきました。最後まで本当にありがとうございました。

面川 裕太郎 デイセンター介護職員



4ヶ月程と短い期間でしたが、いろいろな事を学ばせていただきました。不安がりましたが丁寧に指導していただきました。皆様健康で元気にいてください。ありがとうございました。



入職

佐藤 裕一 調理職員



ひかり苑にて調理のお仕事に就かせていただきます。安心安全なお食事をお届けできるよう努力してまいります。見た目熊みたいですが噛みつきませんのでどうぞよろしくお願ひ致します。

北角 由子 デイセンター介護職員



4月から介護職員としてデイセンターに来ました。若い頃から（今も若い!!）この仕事が好きでこれからもみなさんと明るく楽しくやっていきたいです。よろしくお願ひします。

お年寄りの手作り作品展



「東村山市公民館にて行われたお年寄りの手作り作品展に参加し、書道や工作など力作が並びました。ご利用者も数名見学に行き、他施設の作品も一緒に見ながら楽しいひとときを過ごしました。」



ひかり苑のホームページがリニューアルしました！
日進月歩してまいりますので是非ご覧ください。お楽しみに！



5月

- 1日 理美容
- 5日 端午の節句
- 10日 特別な食事
創作クラブ
- 16日 ホーム喫茶
- 17・24日 ケアプラン会議
- 25日 家族会
- 28日 誕生会

予定



6月

- 5日 理美容
- 14日 特別な食事
創作クラブ
- 21・28日 ケアプラン会議
- 25日 誕生会
- 27日 ホーム喫茶

編集 発行

社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会特別養護老人ホームひかり苑

発行者 施設長 河野 雄太

編集 広報委員会

〒189-0024

東京都東村山市富士見町2-7-40

電話 042-398-1801

FAX

042-398-1804

